

総務環境常任委員会

総務環境 常任委員会

◎久保 史睦 ○木野田 誠 稲留 誠也 町田 和己 塩月大志郎 今村 純子
野村 和人 徳田 修和 前島 広紀 ◎委員長 ○副委員長

総務環境常任委員会では、9件の議案と1件の陳情を審査しました。

ここに注目! 「たき火」も届け出が必要に

林野火災の発生予防を高めるため、霧島市火災予防条例の一部改正



徳田 修和 議員

Q たき火等で届け出が必要になるとい
うことだが、文書等での届け出が必
要なのか。

A たき火も火災と紛らわしい行為になる
ため、書面または電話による届け出が
必要である。



木野田 誠 議員

Q 林野火災警報の発令基準はどうなっ
ているか。

A 火災気象通報の発表を踏まえて、前3
日間の合計降水量が1mm以下かつ、前
30日間の合計降水量が30mm以下の場
合に加えて、強風注意報が発表されてい
る場合に発令される。

文教厚生常任委員会

文教厚生 常任委員会

◎久木田大和 ○塩井川公子 田中紗弥佳 渡邊 理慧 立和田広司 渡邊 圭章
植山 太介 竹下 智行 川窪 幸治 ◎委員長 ○副委員長

文教厚生常任委員会では7件の議案と2件の陳情を審査をしました。

ここに注目! こども発達サポートセンターを 霧島市総合保健センターへ統合

こども発達サポートセンターを「霧島市総合保健センター」へ移転
国分保健センターの診療所を廃止する条例改正案を全会一致で可決
霧島市総合保健センターは令和8年2月24日開所予定

ここに注目!

「重点支援地方交付金」を活用した国民健康保険税・ 介護保険料の引き下げ・減免等を求めた陳情2件を 賛成少数で不採択

重点支援地方交付金を活用して国保税の引き下げ・減免を求める陳情

植山 太介 議員

反対討論

陳情者の思いは理解するが、国民健康保険税の
減免による減収補填にはなじまないとされてい
る。公平性や迅速な事業執行の面でも課題があ
り、他の活用方法があると考えます。

渡邊 理慧 議員

賛成討論

国民健康保険加入世帯の約7割が法定減免の対
象で、年金生活者や非正規労働者が多い。国保税
の引き下げという市民の願いを尊重し賛成する。

各常任委員会に付託された主な案件について、審査した内容を掲載しています



予算常任委員会

委員会レポート



総務環境常任委員会

文教厚生常任委員会

産業建設常任委員会

予算常任委員会

予算常任委員会

◎松下 太葵 ○塩井川公子 稲留 誠也 田中紗弥佳 塩月大志郎 立和田広司
今村 純子 久木田大和 竹下 智行 木野田 誠 飯屋 国治 宮内 博
◎委員長 ○副委員長

予算常任委員会では、7件の議案を審査しました。

ここに注目! 令和7年度一般会計補正予算（第8号） 13億9,134万6千円を可決

8月の豪雨により被災した施設等の復旧に要する経費、子どものための教育・
保育給付事業や障害児通所給付事業に要する経費 等



飯屋 国治 議員

Q 国分中央高校の小畑農場は、大雨
が降るたびに浸水しているが、改
善を検討できないか。

A 今回は原状復旧になる。現在、具体的
な検討はないが、将来的な在り方は検
討課題である。



宮内 博 議員

Q 豪雨災害で被災した単人地区奥新
川水源導水管の復旧方法は。

A 導水管を上流側から下流側へ設置し、
橋台は基礎杭で対応していく。



竹下 智行 議員

Q 障害児通所給付事業の増額根拠は
何か。

A 児童発達支援は、利用日数・単価増に
より半年で約3,700万円増。放課後等
デイサービスは、利用者増（約
109%）で半年約7,000万円増。保育所
等訪問支援は、半年で約100万円増。

議案第124号、令和7年度霧島市国民健康保険 特別会計補正予算（第1号）

宮内 博 議員

反対討論

令和8年度から始まる子ども・子育て支援金制
度に対応するシステム改修費である。子育て支援
は本来国が責任を持って行うべき施策であり、国
保や後期高齢者医療の加入者に負担を求めるのは
問題のため賛成できない。

久木田 大和 議員

賛成討論

児童手当の拡充やこども誰でも通園制度など、
国の子育て支援施策を実施するための制度整備に
伴うものである。少子化が進行する中、社会全体
で子育てを支える仕組みを構築することは理解で
きる。今回のシステム改修は、その枠組みを支え
るために必要な経費であるため賛成する。